

広報

ひろさき

2022
10/15
No.400

2006（平成18）年3月1日号（創刊号）から数えて今号が400号を迎えることから、「広報ひろさき」のタイトルロゴに当時のデザインを使用しました。

弘前城 菊と紅葉まつり 10月28日(金) ~ 11月6日(日)

■問い合わせ先 市立観光館（下白銀町、☎37-5501）

新型コロナウイルス感染症対策について

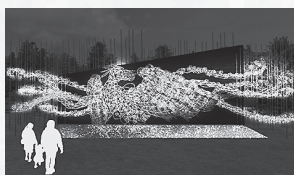
来場の際は、検温・マスク着用・連絡先の記入のほか、園内各所に設置する消毒液での手指消毒にご協力をお願いします。
※掲載している内容は予告なく変更・中止する場合があります。主催者が講じる感染対策に従わない場合は、入場をお断りすることがあります。

入場無料 ※①~③のエリアでまつり期間中のみ。

- ①弘前城植物園（メイン会場）
▼入園時間 午前9時～午後7時（最終入園は午後6時30分）
②弘前公園有料区域（本丸、北の郭）
③藤田記念庭園
▼入園時間 午前9時～午後5時

Flower Art
フラワーアート

花の世界大会で金賞を受賞した花景家（かけいか）・阿部喜恵さんが、昨年に続きフラワーアートをプロデュース。ステージシンボルとして『飛翔花朱雀（ひしょうはなすぎく）』を制作します。弘前ねぶたの技法とフラワーアートの共演をお楽しみください。



▼ところ 自由広場・三の丸庭園（弘前城植物園内）

●『花輪くぐり』

菊で彩られた巨大な花輪が登場！『飛翔花朱雀』が待つ華やかな世界へ来園者を導きます。

●『四季の回廊』

弘前の四季をめぐる回廊が登場します。四季を象徴するブースには、来園者の願い事を書いた袋を、りんごに見立てたLEDライトに袋掛けする参加型の展示演出も。また、弘前ねぶた300年祭にちなみ、色鮮やかな「ねぶた風車」がフォトスポットとして来園者をお迎えます。

●『りんごとねぶたの花手水』

昨年好評だった花手水（はなちょうず）には、菊などの生花とともに、実すぐりりんご、ねぶた絵などを取り入れた弘前ならではの演出を施します。

●『音楽が聴こえるひろふ花の動物園
～メモリアル・ドッグのお友だち～』

追手門と東門の入口で、弘前大学教育学部附属中学校の3年生が制作した、花で飾り付けられた動物たちが、まるで楽器を演奏しているかのように来場する皆さんをお出迎えます。

Light up
紅葉特別ライトアップ

カエデやサクラの紅葉ライトアップと篝火（かがりび）・行灯（あんどん）の明かりが、幻想的で妖艶に煌めく世界に来園者をいざないます。

▼期間 10月28日（金）～11月中旬ごろ
午後4時～9時（予定）

▼ところ 弘前城植物園ほか弘前公園内の各所



「広報ひろさき」録音版の配布を希望する人は障がい福祉課（☎40-7036）まで。



「広報ひろさき」をアプリで読めます！「マチイロ」で検索（iOS・Android対応）

